

学校だより

令和7年7月11日

第10号

しいの実

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標 「仲間と関わり合いながら確かな学力と人権感覚を身に着け、たくましく生きる子の育成」

■ 家庭学習強化週間を実施しました

6月11日(水)から19日(木)の9日間家庭学習強化週間を実施し、読書や家庭学習に取り組むめあてや感想、取り組んだ時間をチェックシートに記録し保護者の皆様からコメントをいただきました。今回は結果やコメント等について紹介します。

#1 家庭学習強化週間における各学年の平均学習時間

| | 最長時間(分) | 平均(分) | R6 2学期平均(分) |
|----|---------|-------|-------------|
| 1年 | 320 | 155 | 210.4 |
| 2年 | 535 | 290.8 | 204.7 |
| 3年 | 825 | 322.7 | 326.2 |
| 4年 | 695 | 418.7 | 308.1 |
| 5年 | 2685 | 726.4 | 281.4 |
| 6年 | 1805 | 539.2 | 312.1 |

左の図を見ると、各学年とも昨年度の2学期に比べて6学年中4学年で学習時間が増加しているのがわかります。また、等質の児童(例：R6の1年生とR7の2年生)の比較では全ての学年で学習時間が増加しています。

単純に時間が長ければよいというものではありませんが、昨年度に比べて家庭での学習や読書への意識が高まっているのはわかります。

では、子どもたちや保護者の皆さんが実際にどのような意識で取り組まれたのかチェックシートのコメントを次に紹介します。

#2 家庭学習強化週間チェックシートのコメント

| | めあて | 子どもの感想 | 保護者より |
|----|---|---------------------------------------|---|
| 1年 | ゲームの時間、ユーチューブの時間を短く | できたとおもいました。まれました。 | 家帰ってすぐに宿題を出し、間違っている部分の確認もして取り組んでいた。 |
| 2年 | ゲームをあんまりしないようにする。 | どくしょがめんどくさかったけど、いろんな本が読めた。 | ゲームやテレビを見すぎないように気にしている様子が見られました。 |
| 4年 | ゲームやユーチューブをあまり見ずに勉強や読書をいっぱいする。 | 1日の勉強時間は1時間以上できた。読書の時間が少なかった。 | 毎日自分で計画を立ててしっかり自主学習をしていたけど読書の時間はあまりとれなかったようです。 |
| 4年 | ゲームの時間をへらす | 思った以上に家での学習ができたと思う。 | すごい勉強してびっくりしました。 |
| 4年 | ゲームの時間を短く | 読めない漢字があったけどちゃんと読めた。 | だんだん勉強がむずかしくなってきたけどちゃんと取り組んでいた。 |
| 6年 | ・ゲームの時間を減らす ・本を読む回数を増やす ・宿題の質を増やす | 今までは、本を読む回数が少なかったけど、今回はしっかりと読むことができた。 | 今までの家庭学習では見ることのできなかった、大事な部分を蛍光ペンでアンダーラインを引いて後で見直すなど、自分に合った勉強法を考え、工夫し、楽しく学習に取り組んでいた。 |
| 6年 | ・1日のゲーム時間は2時間以内 ・1日の読書時間は15分以上 | 読書が全然できなかった。自主学はたくさんできたから、読書を続けたい。 | 自主学習に力を入れて頑張っていました。これからも継続して勉強できるようにしましょう。 |

子どもたち自ら、「ゲームやユーチューブの時間が長くなりすぎないように」を意識して取り組んでいる様子が多く見受けられました。ゲームの時間と学力の相関関係については様々なメディアでも取り上げられているところですが、①お家での話し合いのもと、ゲームやスマホの使用の約束事をつくり、②子どもたちが約束事を守れたことを保護者の方がほめる(価値づける)、ことで、学習や読書の意欲が高まり、取組の質も上がっていることがわかります。

| | めあて | 子どもの感想 | 保護者より |
|----|-------------------------------|--|--|
| 3年 | どくしょをおおくする。 | どくしょをすることで字がすらすら読めた。 | たくさん読書をしていい時間を過ごせました。 |
| 5年 | 読書を毎日10分は読む。 | こうして見ると、たくさん勉強や、本を読んだりしていることがわかりうれしくなった。 | 毎日本当にコツコツとよく頑張っていて尊敬します。本も大好きでうれしいです。感想を読んで私もうれしくなりました。 |
| 6年 | 毎日同じくらいの時間(勉強やどくしょを)することができる。 | ほぼ毎日できたけど、水曜日だけでできなかった。これが終わった後も読書を続けたいと思いました。 | チェックシートのことを頭において生活できていたように思います。(前よりはですが)日頃もう少し読書して欲しいです。 |

子どもたち自ら、読書や勉強の量を増やすことを意識して取り組んでいる様子も多くみられました。そして、「自分が決めたことをやり切れた」ことが自信になり、さらに保護者のみなさんも子どもたちの取り組む様子を認めていただいていることが継続につながっていることがわかります。

お忙しい中、取組にご協力いただきありがとうございます。保護者の皆様のご協力により、子どもたちの学習や読書への意欲は着実に高まっています。今後も、家庭や地域と学校が手を取り合って、子どもたちの成長をサポートしていける取組を実施していきたいと考えます。今後もよろしくお祈りします。

令和7年度鈴西小ボランティア協議会を行いました

6月26日(木)に今年度ボランティアに参加いただく方にお越しいただき、ボランティア協議会を実施しました。昨年度から募集を拡大し22名でスタートしたボランティアでしたが今年度は31名の方に協力していただけることになりました。協議会では学校からお願いする流れや留意事項について説明及び連絡をさせていただきました。

ボランティアさんにご協力いただくことで学校を含めた地域の教育力をあげることが目的の一つですが、何といたってもボランティアさんに来ていただくことで児童がうれしい気持ちになり教育活動が活性化します。今年もご支援の程よろしくお祈りします。



左右の写真は、プール活動の様子です。大変暑い中での活動ですが、プールサイドからの見守りやゴーグルの調節など細かいお世話もしていただきます。ありがとうございます。



中学年サーキ学習 vol2

中学年のサーキ学習について、第7号(6月13日発行)で防災学習を進めていることについてお伝えしたところですが、7月1日に三重県教育委員会から学校防災アドバイザーの渡邊先生をお招きし、防災についての講話や、防災かるた・地震体験車の体験を行いました。

3, 4年生の子どもたちは、防災備蓄や避難所での生活、地震で実際に揺れてきたときにどのようなことを意識し、どのような行動をすればよいのか学習することができました。

非常用持ち出し袋の中に、どうしてラジオが必要なのですか？

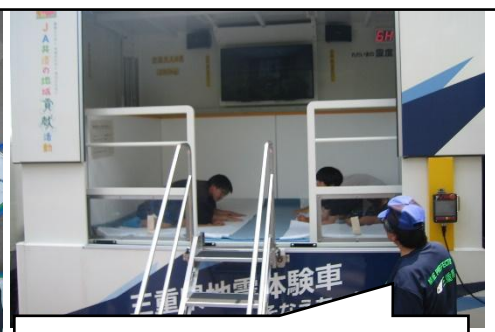


災害時には、SNS等の不確実な情報ではなくラジオなどから、正しい情報をつかんで行動することが大切です。だからラジオはとても大切です。



防災かるたを楽しんでいます。

地震体験車で震度6強の体験をしました。



頭を床に着けずに安全な姿勢を保ちましょう。